

門真市第4地域包括支援センター活動計画書、活動報告書（令和6年度版）

資料1-4

●令和6年度当初の値	
圏域内の居宅介護支援事業所数	17
主任介護支援専門員の人数	25
介護支援専門員の数	51

●令和6年度のケアプラン総数				
基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率 (%)
令和6年3月	231	39	192	83.1%
令和7年3月(12月請求)	226	29	197	87.2%

R6.12月時点 宮地4 太田3 松永1 桐山2 平井19 古田0 三宅0

	事業の内容	門真市目標値		前年度実績		活動計画		上半期実績		当該年度実績		自己評価	前年度の反省を踏まえた当該年度の目標	上半期の活動内容のまとめと課題	上半期実績に対する市の講評	当該年度活動内容のまとめと課題	当該年度活動実績に対する市の講評
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数						
地域支援事業防活動	通いの場の開催支援	10	100	26	279	30	300	6	58	7	66	2	通いの場が増えたことで、総合相談や元気はつら教室終了者をつなぐことができるようになってきており、通いの場で維持されるよう、体力測定でリハ職派遣等によって直接アドバイスしていくにあたし、活動継続の支援や参加者の意欲向上を図る。	認知症サポーター養成講座を実施後、ステップアップ講座も受講する仕組みは積極的に実施、継続をしていただきたい。	年度初めに通いの場の立ち上げが2か所できた。市民が自主的に立ち上げを希望されるよう、次年度も立ち上がってない四宮校区を中心に日ごろからの啓発などいわゆる種まきを行っていく。	2か所立ち上がったことは、今まで住民の自主性を啓発してきた結果だと思います。通いの場が立ち上がってない四宮校区を対象に絞って次年度の活動を決められているので、SCと連携を図りながら、取組を進めていただけます。	
	通いの場への専門職（リハ職等）派遣（派遣回数と通いの場の人数）	3	15	16	183	20	200	10	118	20	186	3					
	ボランティア等養成及び活動支援	1	10	2	200	1	10	0	0	0	0	4					
	うち、他圏域との合同開催数			0	0			0	0	6	281						
介護予防拠点の開発	地域包括支援センターが関わりのある通いの場の数と参加者数			13	211	15	250	16	213	16	213		新規に立ち上がった通いの場や継続グループ共に、引きつき体力測定等で定期的に開かれ、活動を支援する。いきいき100歳体操以外の地域の集まりの活動状況を把握し、教室開催等を提案することで活動支援していく。	体力測定にリハ職派遣ができるようになり、書面から対面になった利点を生かせるよう、リハ職との打ち合わせや依頼を丁寧に行っていく。	いきいき100歳体操以外の集まりの場の把握を行い、出前講座や認知症サポーター養成講座など会の活性化や連携強化のための関わりを増やすことが課題。	2か所立ち上げに繋がったことは、素晴らしいと思います。リハ職派遣やSCとの連携を行いつつ、継続してもらいための支援も引き続きをお願いします。	
	年度内に立ち上げた通いの場数と参加者数	1	5	1	15	1	10	0	0	2	20	4					
認知症総合支援事業	認知症初期集中支援チーム発動件数		2			1		2		0		2	昨年度は、門真市社会福祉協議会の福祉事業の一環として認知症サポーター養成講座を中学生向けに開催し、座学と高齢者体験を組み合わせ、市のキャラバンメイトや他包括の協力も得て他の中学校でも活用できるメニューを作ることができました。今後も様々な学校に広がっていくよう啓発していく。	9月に認知症サポーター養成講座を3回・認知症見守り教室を1回企画している。サポーター養成講座のテキストが大幅に変わったため、ハワーポイントや誰でも講座ができる原稿作りなどを取り組んでいる。自センター企画以外の講座にもキャラバンメイトの職員を派遣するなど、他のメイトとの協力をも努める。	認知症カフェ立ち上げに向けて、見守り教室やその後の方針までを計画していることは評価できます。参加者の反応次第な部分もありますが、立ち上げに向けて住民への促しや、必要に応じて事業所等も巻き込むとも意識していただきたい。	認知症初期集中支援チームは活用検討中に医療につながる等の進捗があり発動に至らなかった。認知症サポーター養成講座受講者の把握管理が出来ずフォローアップの対象者が絞れなかったが、今年度計画的な開催体制が作れ、次年度も継続する。第5包括との共同開催認知症見守り教室から認知症カフェについても検討する。	今年度、初期チームにケース発動までの流れについて、検討を行い考え方の整理を行ったため、引き続き積極的にチーム発動に向けた取り組みをお願いします。認サポからステップアップにつなげる仕組みについてもよいと思いますし、ステップアップから認カフェに繋がる事例もあるかと思います。
	認知症カフェ（立上及び開催支援）	1	5			1	5	0	0	0	0	2					
	認知症サポーターステップアップ講座	1	10	1	9	1	10	0	0	0	0	2					
	うち、他圏域との合同開催数					0		0	0	0	0						
	ボランティア等養成及び活動支援	1	5			3	30	0	0	0	6	288	就労や遠方に住んでいる等の事情のある家族をはじめ、家族介護相談を臨機応変に対応できるよう、引き続き日曜祝日・夜間の転送電話や訪問対応をしていく。認知症サポーター養成講座を引き続き開催しつつ、次年度にはフォローアップ研修をセットにして企画する等、受講しただけにならないよう工夫する。	家族それぞれの事情に合わせた介護ができるよう、勤務調整や転送電話など、相談の方法や時間など臨機応変な対応に努めている。認知症の相談も多く、地域で暮らし続けられるよう認知症サポーター養成講座の開催とフォローアップ研修をセットにして計画的に開催する。	認知症サポーター養成講座を9月に計画されているように、今年度の計画を達成できるように実施をお願いします。ジュニアについても、学校での実施をキャラバンメイト連絡会で検討を進めていますが、子供とその親（祖父母）を対象とした認知症サポーターの実施なども検討いただきたい。	ナーシングホーム智島を活用し第5包括と共同開催で認知症見守り教室を四半期1回開催した。集いの場の少ない地域課題を解消し見守りのある地域づくりを進めていく。要介護認定後も支援に直ぐにつながらない場合等の介護者家族の健康や経済的な相談にも意識的に対応した。学校等へのサポーター養成講座の提案が課題。	認カフェの立ち上げやステップアップ講座については、実績がないが、実施に向けて計画的に取り組まれているため、残りの期間や次年度に実施できることを期待します。ジュニアについても、学校での実施以外にも取り組めるところを検討いただきたいと思います。
	うち、他圏域との合同開催数					0		0	0	0	0						
任意事業	家族介護教室	1	5	2	50	1	25	1	28	1	28	3	就労や遠方に住んでいる等の事情のある家族をはじめ、家族介護相談を臨機応変に対応できるよう、引き続き日曜祝日・夜間の転送電話や訪問対応をしていく。認知症サポーター養成講座を引き続き開催しつつ、次年度にはフォローアップ研修をセットにして企画する等、受講しただけにならないよう工夫する。	家族それぞれの事情に合わせた介護ができるよう、勤務調整や転送電話など、相談の方法や時間など臨機応変な対応に努めている。認知症の相談も多く、地域で暮らし続けられるよう認知症サポーター養成講座の開催とフォローアップ研修をセットにして計画的に開催する。	認知症サポーター養成講座を9月に計画されているように、今年度の計画を達成できるように実施をお願いします。ジュニアについても、学校での実施をキャラバンメイト連絡会で検討を進めていますが、子供とその親（祖父母）を対象とした認知症サポーターの実施なども検討いただきたい。	ナーシングホーム智島を活用し第5包括と共同開催で認知症見守り教室を四半期1回開催した。集いの場の少ない地域課題を解消し見守りのある地域づくりを進めていく。要介護認定後も支援に直ぐにつながらない場合等の介護者家族の健康や経済的な相談にも意識的に対応した。学校等へのサポーター養成講座の提案が課題。	認カフェの立ち上げやステップアップ講座については、実績がないが、実施に向けて計画的に取り組まれているため、残りの期間や次年度に実施できることを期待します。ジュニアについても、学校での実施以外にも取り組めるところを検討いただきたいと思います。
	出前講座等を含めた普及啓発（家族介護教室）							1	150	0	0						
	認知症見守り教室	2	10	4	212	2	50	0	0	3	67	4					
	出前講座等を含めた普及啓発（認知症見守り教室）					0		0	0	1	150						
	介護者家族交流会（立上及び開催支援）	1	5	1	20	1	5	0	0	0	0	2					
	介護者家族健康相談		1			0		1		0		3	4				
	認知症サポーター養成講座（一般）	2	10	1	8	2	20	0	0	5	99	4					
	うち、他圏域との合同開催数					0		0	0	0	0						
	認知症サポーター養成講座（ジュニア）	1	10	1	130	1	100	0	0	0	0	2					
	うち、他圏域との合同開催数					0		0	0	0	0						
対面相談	夜間・休日に対面して相談対応した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			実人数	延人数	実人数	延人数						
				1	1			0	0	0	0						